

検査機器を用いた脊柱の検査 体験会のご案内

令和7年

8月7日（木）12:30～16:30

出入り自由

入場無料

【北海道/札幌会場】TKP札幌駅カンファレンスセンター
（ホール3B）
※会場詳細は裏面参照

【対象者】教育行政関係者、教職員、学校医、保護者等

※事前申込制：事前申込フォームからご登録をお願いします。

※開催地やその近隣の自治体に限らず全国各地からの参加が可能です。

脊柱側弯症とは、背骨（脊柱）が左右（側方）に曲がった（ねじれた）状態を指し、主に思春期の女性に多く発症するとされています。

学校の定期健康診断においては、主に視触診等による検査が行われていますが、一部の教育委員会では、視触診による検査だけでなく、専用の検査機器を用いた検査も行われています。



本体験会は、専用の検査機器の体験等を通して、脊柱の検査の意義や脊柱側弯症等の疾病への理解を深めることを目的としています。

事前申込フォーム：

<https://forms.gle/YUEMXgz37AJyQcfD9>

事前申込
受け付け中



文部科学省委託事業「脊柱の検査等に関する理解増進事業」

協力：北海道教育委員会、札幌市教育委員会

事務局：株式会社NTTデータ経営研究所（担当：桃木・貝谷・堀内）

連絡先：taikenkai-info@nttdata-strategy.com

【会場アクセス】

TKP札幌駅カンファレンスセンター（ホール3B）

〒060-0807

北海道札幌市北区北7条西2-9 ベルヴェオフィス札幌 2階・3階



会場ホームページ:

<https://www.kashikaigishitsu.net/facilitys/cc-sapporo-eki/>